

第63回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名 男子剣道

令和 6年 1月 日 改訂

1、大会名称	第63回全国七大学総合体育大会 男子剣道 の部
2、主催	名古屋大学体育会（大会主幹）、北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3、主管	名古屋大学体育会
4、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学
5、大会期間	令和6年7月14日
6、開催会場	中スポーツセンター
7、参加資格	出場する選手は、入学してから4年以内かつ各大学に学籍を置く者とする。
8、大会形式	
9、試合形式	団体戦にて対試合によるリーグ戦を行う。
10、競技規則	1)1チーム10名中7名により試合を行う。10名の登録メンバーの変更は認めない。ただし、登録メンバー内でのオーダー変更は自由とする。2)試合は4分3本勝負とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。3)チームの勝敗は勝者数により決する。勝者数同数の場合は総取得本数により勝敗を決し、総取得本数同数の場合は引き分けとする。4)全日本剣道連盟試合・審判規則、同細則、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法並びに本大会の申し合わせ事項に準じて行う。
11、競技進行予定	開会式、試合、閉会式
12、総合順位決定法	順位の決定は、チームの勝ち点を10点、引き分けを5点、負けを1点とし、総得点の多い順に順位を決定する。同点数の場合は総勝者数により順位を決定し、総勝者数も同数の場合は総取得本数により順位を決定し、総取得本数も同数の場合は勝敗者差数にて順位を決定する。以上で順位の決しない場合は同順位とする。ただし、優勝を決定する場合のみ各チーム1名ずつによる代表者選を行う。代表戦は、試合時間4分1本勝負とし、時間内に勝敗の決しない場合は、延長戦を行う。延長戦は3分で区切り、3回毎に審判長・審判主任の指示により、休憩時間を取る。選手は立ったままおさめ控え席で面を取り、休憩を取る。その間、監督からの指示等は禁止する。5分経過後、審判主任の指示により試合を再開する。
13、表彰	優勝、準優勝、第3位
14、その他	1)目印は各大学持参のこと。2)有事の際に備え、保険証(またはそのコピー)を持参すること。